外秩父七峰縦走ハイキング大会開催方法を変更します

外秩父七峰縦走ハイキング大会は、1986 年 5 月に第 1 回大会を開催した後、東上線のハイキング大会として定着し、毎年多くのハイカーにご参加いただいております。外秩父は都心に近いハイキングコースとして人気があり、埼玉県小川町から東秩父村の山々を馬蹄形に回り寄居町に至る約 42 キロの長距離であることからハイカーやウォーカーに「脚試し」のコースとして認知され参加者の健康増進などの一躍を担っております。

しかしながら、コロナ禍終息の見通しが立たない現在では、情勢により予定していた大会を中止とせざるを得ない状況や、厳しい感染防止対策が求められる中での一日開催は、コース上隘路での密集・密接が避けられないといった状況を不安視する声も上がっております。また、近年におきましては環境庁より環境破壊の懸念から入山規制の指導を受けたことによる募集人数の見直し、さらには長距離コース（約 42 km）から 1 日では完歩出来ない参加者より 2 年完歩復活の設定を求める声を多く頂戴していたことなどを鑑み、1 日開催の大会から一定の期間にお客様のご予定にあわせて自由にお楽しみいただける方式へと変更いたします。

記

1	開催方法	スマートフォンのアプリを使用したデジタル方式への変更 （詳細については後日公表。現在調整中）
2	開催時期	2023 年 4 月以降（予定）
3	コース	小川町駅～官ノ倉山～笠山～堂平山～剣ヶ峰～大霧山～皇鈴山～登谷山～寄居駅南口 ※逆回りや複数日で途中の山からでも参加可
4	参加費	無料（ただし、アプリのダウンロードに係る通信費や交通費等は各自負担）
5	その他	アプリおよび開催時期等の詳細は近日公表予定。

以上